



よいスタートが切れました!!

令和6年度がはじまり2週間が経ちました。年度当初のドタバタした毎日が一段落し、時間や気持ちにゆとりが生まれ始めているように感じます。

ところで、各学年が船出して2週間がたった感想とこれからの期待すること等について、各学年主任にきいてみました。

**3年主任**

4月8日、3年生として登校した生徒は大人びた表情で、余裕すら感じられる雰囲気を感じ出していました。その後の入学式準備においても「気づき、考え、行動する」姿勢がすっかりサマになっており、頼もしく感じました。また、学年開きの集会では、3年部の先生方の自己紹介がありましたが、先生方の笑いあり、厳しさありの個性あるトークに和気あいあい、ときには真剣に、とにかく皆よく聞いてくれて、学年集団の一体感をつくりだしていました。修学旅行の班別自主研修の班決めのおきも、お互いの思いを大切にしながら班作りをしている様子うかがわれ、成長を感じることができました。最終的には、進路希望の実現に向けて、「受験は団体戦」の合い言葉のとおり「チーム浅江中3年生」として、頑張ってくれることを確信しています。

『当たり前を一生懸命に』を学年目標に掲げ、新たな1年がスタートしました。新着任の先生方を迎え、新たな環境で始まった最初の1週間は、どこことなく緊張感もあり、非常に落ち着いたスタートとなりました。また、2年生に進級したことで「頑張ろう」という決意も伝わってきました。今年度は、中堅学年として浅江中学校の『心臓』となり、3年のサポートだけでなく、1年生の良い手本となる姿勢・行動がとれるよう、学年全体で協力して頑張っていきたいと思います。当たり前を当たり前でできる学年の良さを生かし、これからはそれをレベルアップさせることで、浅江中学校のモットーである『気づき・考え・行動する』生徒へと成長してくれることを楽しみにしています。

**2年主任****1年主任**

4月8日、浅江中学校に119名の仲間が増えました。初めの数日間は、慣れない環境で不安もあったと思いますが、毎日の生活の中で、先生や仲間、そして先輩との“つながり”を感じながら、2週間が過ぎました。これから多くの経験を通して、互いに「認め合い」、「語り合い」、「高め合い」、そして、浅江中学校の生徒としての自覚を身につけ、頑張っていきたいと思います。そして、この3つの「合い」が実行され、学年目標「発見・挑戦・成長」のもと、一人ひとりが成長し、「愛(あい)」にあふれた学年になってくれることを楽しみにしています。

中庭に鯉のぼりが登場!!

鯉のぼりの季節がやってきました。鯉のぼりは、江戸時代に庶民の間で広まったのがはじまりとされている、日本独自の風習です。今年も地域の方が中庭に、鯉



のぼりを設置されました4月26日の参観授業、PTA 集会等で学校にお越しの際に、ぜひご覧下さい。